

巴川水系長尾川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

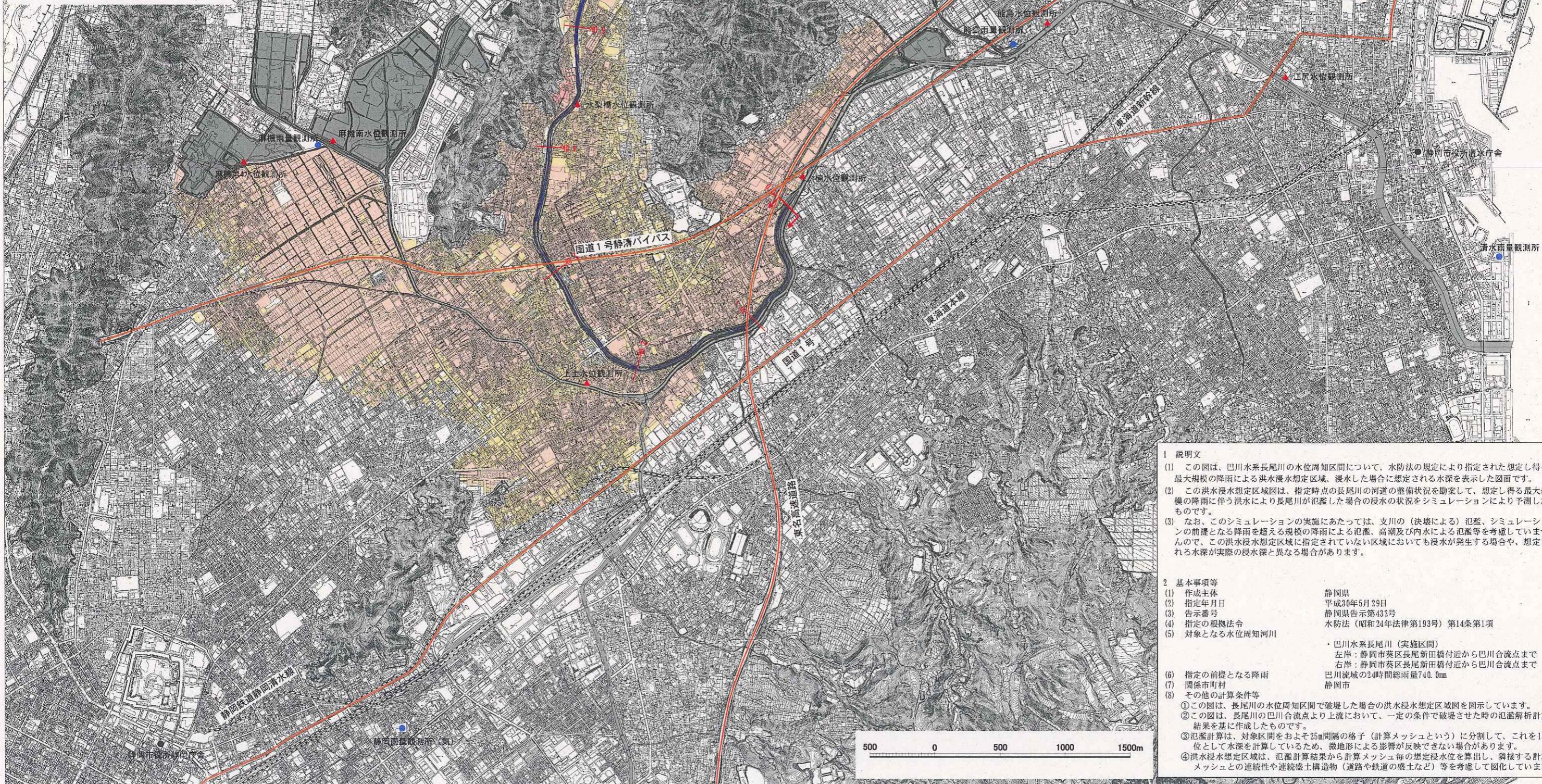
凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

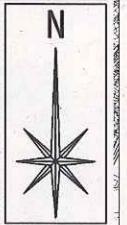
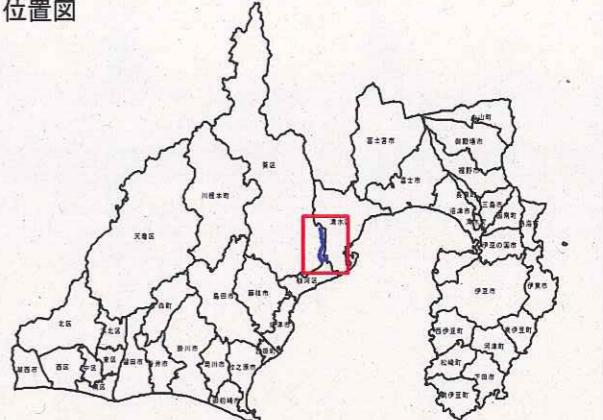
- 3.0~5.0m
- 1.0~3.0m
- 0.5~1.0m
- 0.3~0.5m
- 0.3m未満

河川等範囲

浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



位置図



I 説明文

- (1) この図は、巴川水系長尾川の水位周知区間にについて、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の長尾川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により長尾川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものであります。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体
 - (2) 指定年月日
 - (3) 告示番号
 - (4) 指定の根拠法令
 - (5) 対象となる水位周知河川
- 静岡県
平成30年5月29日
静岡県告示第432号
水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項

- (6) 指定の前提となる降雨
- (7) 関係市町村
- (8) その他の計算条件等
 - ①この図は、長尾川の水位周知区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図を示しています。
 - ②この図は、長尾川の巴川合流点より上流において、一定の条件で破堤させた時の氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
 - ③氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
 - ④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用したものである。（承認番号 平29情使、第990号）

この地図は、静岡市長の承認を得て、同市発行の地形図を複製したものである。（承認番号 28静都都計画 第3631号）